専門実践教育訓練明示書

講 座 の 名 称 歯科衛生学科								
実施方法 ① 通学(昼間)・花	間 ・ 土日) ② 通信 スクーリング(回数 回)							
指定講座番号 5 3 0 1	5 — 1 9 1 0 0 1 — 8							
講 座 の 創 設 年 月 日 専門実践教育訓練給付金 対象講座の指定期間	過 去 一 年 の 講 座 実 績 入講者数(34人) 修了者数(32人) 令和元年度 令和元年度							
平成16 年 4 月1日 平成34年3月31日	ि ।							
訓練期間 36ヶ月	総訓練時間 2970時間							
1. 教育訓練目標								
	■ 業務独占資格·名称独占資格 (歯科衛生士							
	□ 職業実践専門課程 (
	ロ キャリア形成促進プログラム (
	□ 専門職大学院 ()							
	□ 職業実践力育成プログラム ()							
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	□ 情報通信技術関係資格 ()							
	□ 第四次産業革命スキル習得講座 ()							
	□ 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科 (
	教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等							
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省							
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	本校(文部科学大臣の指定した歯科衛生士学校)を卒業した者、かつ歯科衛生士法(昭和23年法律第204号)第11条の規定により施行される歯科衛生士国家試験に合格した者。							
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種職務及び習得された技能・知識が活用されておいる。 界と活用状況	歯科衛生士、歯科衛生士養成学校の教員、歯科材料・歯科機器 メーカーの研究員等。 歯科医院、病院(外来・病棟)、行政、老人福祉施設、在宅介護サー ビス、歯科医療関連メーカー等で口腔ケア・介護予防の専門家とし て活用される。							
2. 教育訓練の内容								
教 科 (カリキュラム)	時間 使用教材名							
基礎分野(生物学、化学、情報基礎管理学など) 専門基礎分野(解剖学、組織・発生学、生理学など)	210 最新歯科衛生士教本士シリーズ							
等门参促力野(解刊子、社報・光生子、生理子はC) 専門分野(歯科衛生士概論、健康社会学、歯科臨床概論、臨床実	416 新・歯科衛生士教育マニュアル 3、臨地実習など) 2189 ほか							
選択必修分野(研究、接遇、コミュニケーション論など								
	, 195							
 詳細は本校ホームページ(情報公別)参照 https://www.iwate-iryo-dh.com/blank-7							
0 5 # * 4 7 L L 0 # W /= 0 # cc t 5	** + 7 + 14 0 0 0 0 0 0 0 0 0							
3. 受講者となるための要件(この講座を受								
①受講するに当たって必要な実務経験等ない。								
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技	² 校卒業程度							
能・知識等の内容及びその水準	等学校卒業程度							

〔特記事項〕

	専	門	美	践 孝	文 育	訓	練	明っ	下				
4. 教育訓練の受講の写	実績及 で	び目標達	達成のキ	犬況									
(1)資格取得状況													
① 前年度の修了者数						32	人						
② ①に係る教育訓練の	入講者	数				39	人						
③ ②のうち目標資格の	受験者	数				32	人	受験率	区(3/2)	82.1 %			
④ ③のうち合格者数						32	人	合格率	[4/3]	10	0.0	%	
⑤ ①(修了者数)のうち	就職者	数 ※1				32	人			_			
⑥ ①(修了者数)のうちる	在職者	数 ※2				0	人	就職∙在職	(5+6/2)	82	2.1	%	
※1 前年度の修了者の	うち、受	講開始	時に職	に就いてい	いなかった	:者で修了	後に就職	職した者。					
この場合、就職した	とは、1	臨時的	な仕事に	こ就職した	者は含め	ない。							
※2 受講開始時に既に	職に就	いていた	と者で、	卒業後も	川き続きそ	の職にあ	る者及び	ブ受講開!	始時に既に	こ職に就	いている	者で、	
修了後に別の職に	転職し	た者。。										<u> </u>	
(2)受講修了者による講	座の評	平価等	平成	31年4月1日	日~ 新規	指定につ	き、給付	金を受け	た修了者に	はまだい	ない。		
① 回答者総数								17	7 人				
	1 ∄	1 正社員							人		② Δ · ‡	忧業者計	
② 受講開始時の就業	2 非	正社員	、派遣	社員					人	<u> </u> -	10 A D D D		
状況等	3 ₹	の他の	就業(自営業等)					人	Ц		0	
	4 非	非就業						17	7 人		②B:非	就業者計	
	1 処	『遇の向]上(昇	進、昇格、	資格手当	等)に役立	こつ		人]]			
	2 酢	己置転換	等によ	り希望の美	美務に従	事できる			人				
③ 就業中の受講者に	3 社内外の評価が高まる							人	1 *2/	答数合計 又はそれ			
よる講座の評価	4 円滑な転職に役立つ							人		以下)			
	5 趣味・教養に役立つ							人	<u> </u>				
	6 その他の効果								人	<u> </u>			
	7 特に効果はない								人			0	
	1 早	期に就	職でき	る				8	人	1			
	2 希望の職種・業界で就職できる						8		_	④の回答数合計			
④ 就業していない受講	3 より良い条件(賃金等)で就職できる						1	人	**2	※②Bと同数(又は ² れ以下)			
者による講座の評価	4 趣味・教養に役立つ							人	10017				
	5 その他の効果								<u>人</u>	4			
	6 特に効果はない							人	- -		17		
	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した						17			の回答			
⑤ 受講者の就業状況	2 受講修了後3~6か月以内に就職した 3 受講修了後6~12か月以内に就職した							<u> </u>		ジBと同教 れ以下	枚(又はそ)		
				12か月以	内に就職	.L7:			<u> </u>	.			
	4 就職していない							人	7 6	の回答数	17		
	1 大変満足							9			と同数(ス	又はそれ	
 ⑥ 講座の全体評価	2 おおむね満足						0		∤ L	以下)	17		
の 再座の主体計画	3 どちらとも言えない								1		- 17		
	4 やや不満 5 大いに不満								1				
(3)受講者、受給者の修				の状況、受	·講修了a	旨による教	教育訓練	<u>」</u> への評値	大 西状況、受	<u> </u> 講後の耶	載務内 容	変化等	
の処遇改善の状況、一気	期間	内でのコ	トヤリア	アップ成男	やその	<u> [例、在</u> 第	音・採用 ₫	E業の側	の評価 等)			
	る効果	の把握	及び泪	定の方法	並びにそ	のレベル	を受講者	に対して	明らかにす	ころため(の具体的	 な方法	
1に掲げた教育訓練目標													
達度の把握・測定方法			出、臨床実習記録などにより、理解度・到達度を測っている。学期末に 定期試験を行う。各授業科目の所定履修時間の2/3以上出席、試験は 各教科それぞれ60点以上を得た者を合格とする。その学年に定めら れた試験に合格しなければ進級できない。(本校学則第11条-13条、歯 科衛生学科試験規程)										
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、	、時期、	期間・回	回数										

専門実践教育訓練明示書

6. 受講効果の把	巴握方法 ——————									
(1)受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席 ³ 準)		進級試験等の具体的基	学期末に定期試験を行う。各授業科目の所定履修時間の2/3以上出席、 試験は各教科それぞれ60点以上を得た者を合格とする。その学年に定め られた試験に合格しなければ進級できない。(本校学則第11条-13条、歯科 衛生学科試験規程)							
(2)受講認定基準 のレベル到達度把		日保に対りる技能"知誠	カリキュラムの進行に応じた小テストのほか、レポート、製作物の提出、臨床実習記録などにより、理解度・到達度を測っている。必要に応じて個別指導や補習を実施している。							
(3)修了認定基準 (出席率·修了認定			所定の教育課程(講義、演習、実験及び実習)を修了した者は、教員会議の議を経て学校長が卒業を認定する。(本校学則第10条,14条、歯科衛生学科試験規程)							
(4)修了認定基準 のレベル到達度把		∃保に対りる技能"知誠	カリキュラムの進行に応じた小テストのほか、レポート、製作物の提出、臨 床実習記録などにより、理解度・到達度を測っている。必要に応じて個別指 導や補習を実施している。							
7. 受講中又は修	多了後における	受講者に対する指導及び	助言並びに支援の力							
(1)受講中の者に な助言・指導の方法				指導・補習を行っている。臨 6導者が密に連絡を取り合う						
的なバックアップ体	X制 最や資格関連職種の	の求人情報の提供方法、早期就	高めている。2年次と	士国家試験の全国模試を 3年次に求職希望調査を実 ならびに歯学部同窓会との	産施している。					
8. その他の事項	į									
指 定 教 育 訓 網 及 び 代 表		学校法人岩手医科大	学	(代表者名	i: 理事長 小川 i	彰)				
住所及び	連 絡 先	〒028-3694 岩手県	紫波郡矢巾町医大道	值一丁目1番1号 TEL	019-651-5111(代)				
施設名称及び	、施 設 長 名	岩手医科大学医療専	門学校	(施設長:	学校長 三浦 廣	行)				
住所及び	連 絡 先	〒020-0887 岩手県	盛岡市上ノ橋町1番1	2号 TEL	019-651-5118					
苦情受付者	氏名 菅原 良	是子 所属 岩手医科大学医 専門学校事務室		氏名 佐々木 敦	岩手医科: 所属 専門学校					
連絡先	TEL	019-651-5118	連絡先	TEL 019-65	51-5118					
専門実践教育訓練網	<u></u>	 実践教育訓練給付金の対		+ ②)	2,500,000	円				
支払い方法		料(税込額)								
① 一 括 払		引・還元措置を実施した場 ·の差引き後の税込額とす			250,000	円				
				_	2,250,000	円				
②分割払				第1期	375,000	Ħ)				
③ 両 方 可 能 ② 受 講 料(税 込 額) (※割引・還元措置を実施したり				第2期	375,000	円				
				第3期	375,000	円				
	₹	の差引き後の税込額とす	ること。)	第4期	375,000 375,000	円田				
				第5期 第6期	375,000	門門				
				(うち、必須教材費	373,000	円)				
	2. 専門	実践教育訓練給付金の対	 対象外となる経費 ((467,479	円				
	(1)	任意の教材費(税込額)	232,371	円						
	_	実習等に伴う交通費・宿泊	0	円						
	_									
	3. 総額	i (1+2)(税込額)			2,967,479	円				
					•					